

ファンダメンタル投資法 (序章)

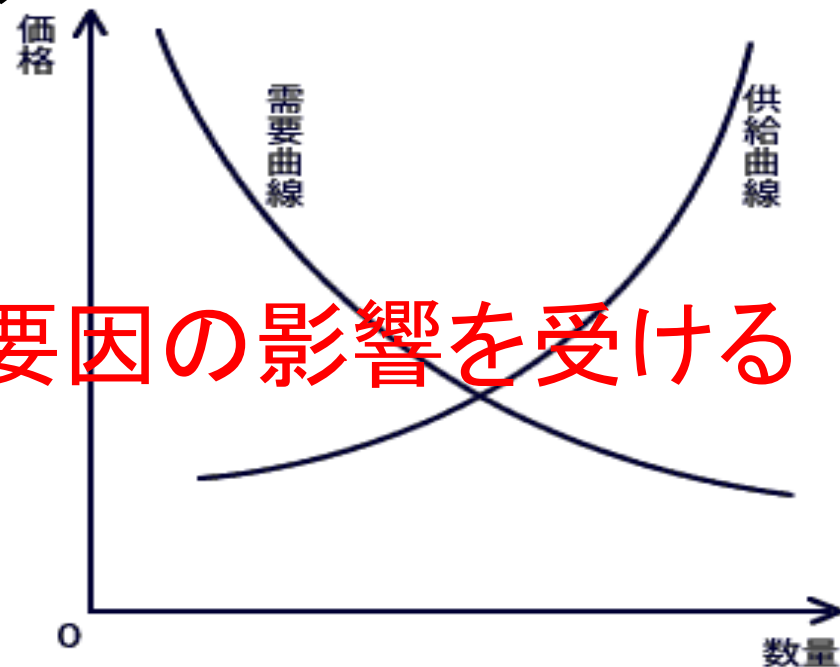
FXとは？

FXとは外国為替証拠金取引 (margin foreign exchange trading) の略で、外国の通貨を売買して、利益を得る取引のことを意味します。



価格を決定する要因

売買が行われるレート(価格)は需要と供給が交わる点で決まります. 集団の需要と供給は刻々と変化します. 集団が恐怖心に駆られたり, 高揚したりすると価格は急激に変化し始めます.



価格は集団の心理的要因の影響を受ける

集団の心理への影響

ある時は貿易赤字であり、ある時は地政学的リスクであり、ある時はサブプライム問題であったり、テーマは移り変わります。



心

集団の心理はファンダメンタルの影響を受ける

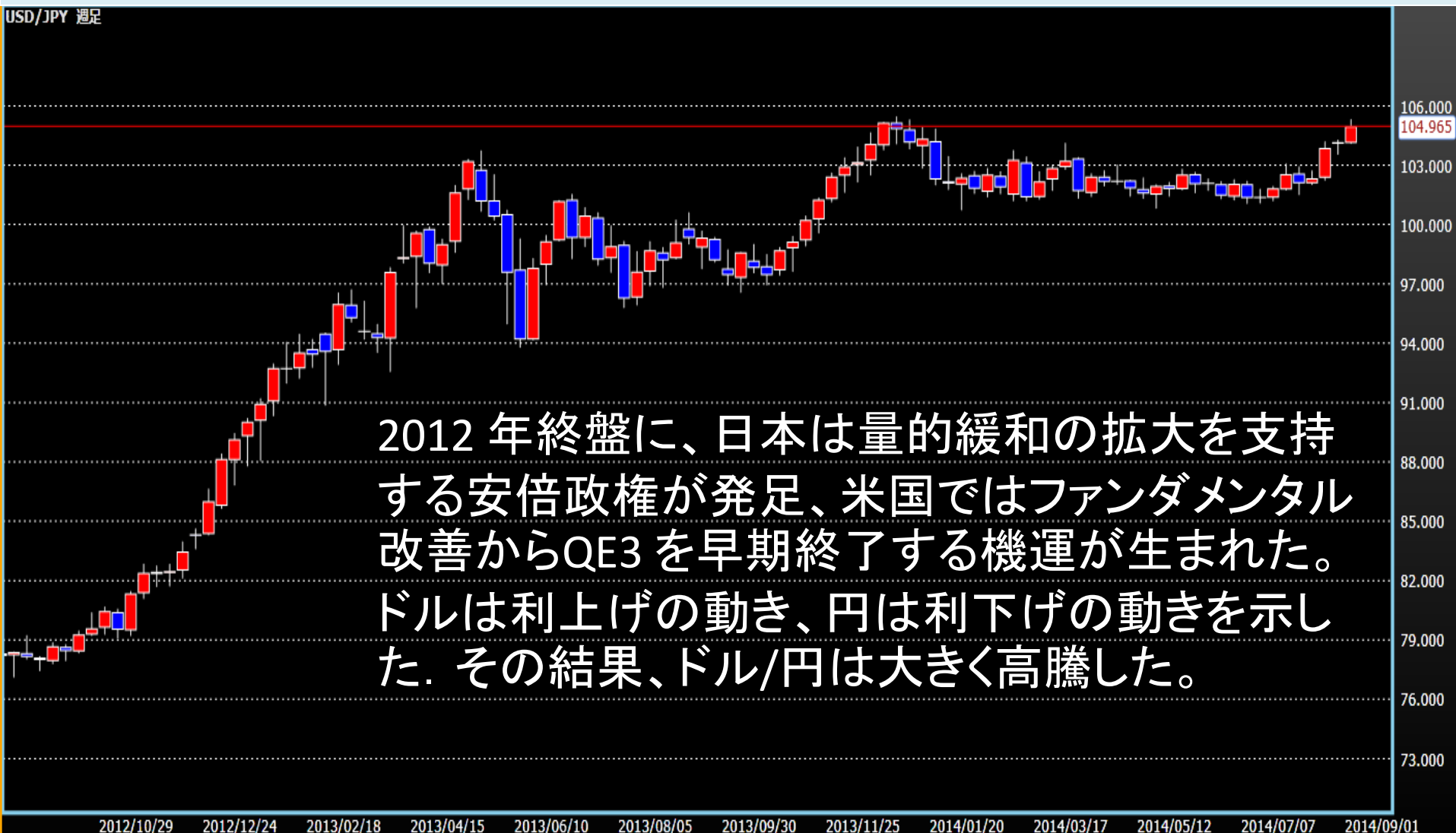
トレンド

長い時間枠の中で形成されるトレンドをメジャートレンドという。メジャートレンドが起こる要因はファンダメンタルの変化です。秩序の変化ともいえます。

メジャートレンドはファンダメンタルの変化で起こる

上昇トレンド

USD/JPY 週足



2012 年終盤に、日本は量的緩和の拡大を支持する安倍政権が発足、米国ではファンダメンタル改善からQE3を早期終了する機運が生まれた。ドルは利上げの動き、円は利下げの動きを示した。その結果、ドル/円は大きく高騰した。

下降トレンド

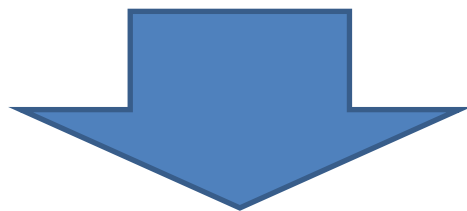
欧)ECB政策金利 & 声明発表

ドラギECB総裁の利下げ報道.
利下げ観測が後退していた
マーケットはユーロ売りに走った



上昇，下落トレンドの特徴

買い相場は立ち上がりは遅いケースが多い
売り相場は下落が早いケースが多い



トレンドの形成に伴うエネルギーの性質の違い



金利の重要性

イングランド銀行(BOE)が先進国で最も早く利上げするとの見方からポンド高が進んでいた。7月には2008年以来となる1.71ドル台まで上昇。主要通貨で最強ともいえる上昇を見せていた。ところがBOEのカーニー総裁が8月、賃金の伸びの鈍さをなどを理由に利上げを急がない姿勢を示し、ポンドは下落に転じた。(引用:日経新聞)

金利の上昇が通貨価値を上げる

ファンダメンタル投資法の理論

〔金利差理論〕

- リスク選好時には高金利通貨が買われる
- 金利が上がれば、通貨も上がる
- インフレ率が上がれば、金利が上がる
- それゆえ、インフレ率をよく観察する

インフレ \div 金利上昇 \rightarrow 通貨価値が上がる

ファンダメンタル投資法の利点

米国が利上げの雰囲気を出している、インフレ率が強い数字を出しているとき、何らかの理由でドルが売られたとしても、今持っているドル(Long)を損切する必要は無い！状況を理解し、平然と含み損のポジションを保持できる

- ① 最も強い相場変動要因を扱っている為
- ② トレンドがその方向に向く確信がある為

金利差理論が実施できる時期

- 好景気

リスク選好時には高金通貨が買われる

- 金利差が開く時期

投資先として高金利通貨が買われる

価格は集団の心理の影響を受けるため常に金利差理論が実施できるわけではない。

まとめ

- 集団心理を観察する
マーケットは強気か弱気か？
リスク選好か回避か？
- ファンダメンタルを観察する
金利上昇の機運が熟しているか？
量的緩和の動向はどうか？

- FX情報をブログに掲載しております

<http://livemyself.com/archives/category/fx>

FX準備として必要なことをブログ内にまとめています

- 序, 破, 急 と三部構成のものを作る予定です